

オンライン面接試験に係る注意事項等

一橋大学大学院言語社会研究科

2025 年 9 月 16 日

秋季修士課程入学試験の第 2 次試験（口述）におけるオンライン面接の注意点をお伝えします。

1. オンラインによる口述試験に向けて準備するもの

- (1) インターネット環境（実効速度 10Mbps 以上の環境を推奨します）。良好かつ安定的なネットワーク環境を整えてください。モバイル回線（携帯電話会社が提供する回線）を利用する場合は、ご自身の契約プラン、通信料制限、利用状況等を事前にご確認ください。通信時間は待機時間も含めて 1 時間 15 分程度必要となります。
- (2) ウェブカメラとマイク・スピーカーの機能が付属する、ビデオ通信が可能な機器。デスクトップパソコンまたはノートパソコンの使用を強く推奨します。タブレット等でも受験は可能ですが、大画面のものををご用意ください。Zoom の画面共有機能を使用する場合がありますので、スマートフォンによる受験は原則として不可とします。
- (3) Zoom のアプリケーション。メールアドレスで Zoom アカウントを作成した上で、試験当日に使用する通信機器に Zoom のアプリケーションをインストールし、最新版に更新するとともに、操作方法を確認しておいてください。なお、第 1 部門のオンライン試験には Zoom のブレイクアウトセッションの機能を使う場合があります。
参考：Zoom ダウンロードセンター（URL：<https://zoom.us/download>）
Zoom サポート（URL：<https://support.zoom.us/hc/ja>）
- (4) 試験中に連絡を取れる固定電話、もしくは携帯電話（スマートフォン含む）。
- (5) 受験票以外に本人であることを証明する顔写真入り証明書等（運転免許、パスポート等）。
- (6) 顔を確認できるだけの明るさがあり、静寂さが保たれた部屋（個室）。口述試験中の第三者の同席、ならびにバーチャル背景の使用は認めません。当日は室内の状況をカメラで確認します。

2. 禁止行為

以下に該当する行為を行った場合は、不正行為とみなします。

- 第 2 次試験（口述）に関する情報（URL、ミーティング ID、パスコード等）を第三者と共有すること。
- 試験中の画面の撮影、スクリーンショット、録画、もしくは試験中の音声の録音等の行為。また、それらの画像や映像、音声の配信（同様の行為を含む）。

3. 注意事項

- (1) 試験開始時間を過ぎても指定する Zoom のオンライン試験室に参加できない場合は、受験を辞退したとみなし不合格とします。
- (2) オンライン面接中は、電話（志願票に記載した連絡先）で連絡が取れる状態としてください。試験の途中で Zoom の接続が切れたときは再度入室してください。問題が改善されない場合は、速やかに言語社会研究科事務室（042-580-9019）に連絡してください。こちらから電話で連絡する可能性もあります。面接の途中で接続が途切れ、時間内に再開できないときは、そのまま試験を終了します。その後の対応については連絡が来るまでお待ちください。
- (3) 面接中、顔はよく見えるようにし、帽子やマスク、サングラス等で隠さないようにしてください。

※上記に従わない行動その他疑わしい行動がある場合、試験が無効となる可能性があります。